

**問** 村の用地取得に一定の歯止めを

**答** 遊休地の有効活用も含めて取り組んでいく

新和とうかい 越智 辰哉 議員

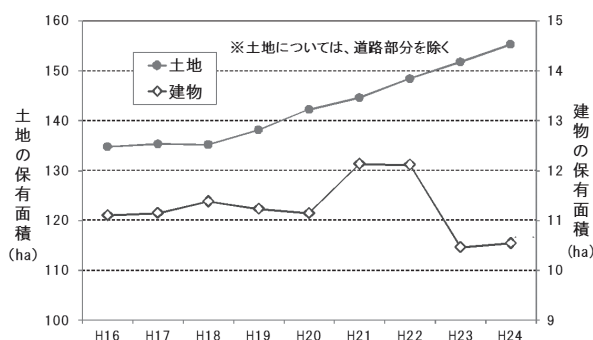


**議員** 村が保有している建物と土地の面積はすでに155haであり、道路を含めると村の総面積の1割近くを保有している状況である。また、近年は保有面積が右肩上がりが増加しており、今後も用地取得の案件が控えている。

保有資産が増えることは、村の税収減だけでなく、維持管理費が増大するため、用地取得に一定の歯止めを設けたり、遊休地の処分・活用も併せて実施すべきではないか。

**村長** 数値を聞いて割合が高いという印象を持ったが、東海村は山林も無く土地の形状からして他の市町村と比較して一概には言えないものの、ここ数年で土地の保有面積が増加していることは事実である。

これまでの、その時々目的に合



▲村役場の保有資産（建物、土地）の推移

わせて用地取得をしてきたが、今後の行政需要に沿って計画的に取得するものと、一方で処分できずにそのままになっている土地の有効活用も含めて、何らかの指標を作って取り組んでいく。

**問** 農業予算が低い。独自の農業政策を考えては

**答** 営農でできるものを支援。26年度に方向性を

豊創会 村上 孝 議員



**議員** 新政権の戸別所得補償制度廃止をどう考えるか。

**経済環境部長** 農家が安心して農業に従事できる環境を整備していく。

**議員** 集落転作実践委員会は今後どのようにしていくのか。

**経済環境部長** 現在必要な組織。農家の皆様のご意見を聞き、検討する。

**議員** 一般会計の農業予算が平成25年度はたった2・4%でありにも低い。独自の農業政策を考えては。

**村長** 確かに少ない。農業の本質である営農部分で支援できるものはしっかりやる。26年度中に方向性を打ち出す。

(自治会)

**議員** 地区自治会の専門部会は役場と同じような役割。そのために村一般会計予算の1割程度を地域自治推



減反で荒廃した水田

進のために予算化すべき。

**村長** ある程度一括してお金を渡すことはいいと思う。今回、組織を見直すいい機会。十分時間を割いて話し合う。

**議員** 地域自治区と役場が役割を区分けし、協働で持続可能な村づくりをすべきだ。